

倶知安町地域公共交通活性化協議会 平成20年3月6日設置



概要

倶知安町は、中心部に市街地があるほかは、郊外部に集落が点在する構造となっており、郊外部においては公共交通空白地域が見られ、特に高齢者等の生活交通の確保が課題となっている。このため、公共交通空白地域の解消を目指し、乗合タクシーの導入、スクールバスへの一般住民の混乗等の調査検討を実施する。

○地域公共交通の現況

- ・JR函館本線(倶知安駅、比羅夫駅)
- ・ニセコバス(株)(3路線)
- ・道南バス(株)(5路線)
- ・スクールバス(8本)
- ・その他、老人福祉・障害者ハイヤー(バス)利用助成制度

○地域公共交通の課題

- ・郊外部に公共交通空白地域が存在
- ・高齢者等の生活交通の確保
- ・スクールバス等の有効活用

○調査の主な内容

- ・現況交通実態調査
- ・利用者ニーズ把握調査(アンケート調査)
- ・乗合タクシーの試験運行

○策定する地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・公共交通空白地域における乗合タクシーの導入検討
- ・スクールバスへの一般住民の混乗の検討

